



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月3日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所 東
 コード番号 7297 URL https://www.carmate.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部担当 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	12,776	5.9	707	△47.3	812	△41.7	532	△46.4
2022年3月期第3四半期	12,065	△3.3	1,342	12.6	1,393	20.1	993	23.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,087百万円(△2.6%) 2022年3月期第3四半期 1,117百万円(28.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第3四半期	円 銭 75.48	円 銭 —
2022年3月期第3四半期	140.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第3四半期	百万円 21,782	百万円 14,873	% 68.3
2022年3月期	20,491	13,996	68.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 14,873百万円 2022年3月期 13,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00
2023年3月期	—	15.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,014	0.6	512	△61.5	697	△50.6	471	△51.6	66.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	7,928,885株	2022年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	874,814株	2022年3月期	874,814株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	7,054,071株	2022年3月期3Q	7,054,099株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

[添付資料]

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、社会経済活動の正常化が進んでまいりました。しかし、世界的な半導体・部品供給不足や原油・原材料価格の高騰、ウクライナ情勢の長期化、急激な為替の変動など、依然として先行きは不透明であり、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下にあって当社グループは引き続き、トータルコスト削減の推進、新技術・新発想による安全・安心品質のモノづくり、廃棄ゼロなどを目標としたサステナビリティの強化、海外売上の拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、車関連事業、アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業ともに増収となり、12,776百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。損益面につきましては、原価率の悪化並びに販売費及び一般管理費の増加により営業利益は707百万円（前年同四半期比47.3%減）となりました。経常利益は為替差益の増加などがあり812百万円（前年同四半期比41.7%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は532百万円（前年同四半期比46.4%減）となりました。

《当社グループの四半期業績の特性について》

当社グループの事業は冬季製品の占める割合が高いため、第3四半期の売上高及び営業費用の割合が著しく高くなる傾向があります。また、第4四半期は冬季の降雪量の多寡により業績に大きな影響を受ける可能性があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,155百万円増加し、18,562百万円となりました。これは主に、現金及び預金は減少しましたが受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ135百万円増加し、3,220百万円となりました。これは主に、投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ1,291百万円増加し、21,782百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ479百万円増加し、4,001百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ63百万円減少し、2,907百万円となりました。これは主に、社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ415百万円増加し、6,909百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ876百万円増加し、14,873百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は68.3%（前連結会計年度末は68.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年10月31日の「2022年3月期 第2四半期決算短信」ならびに「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,017	8,896
受取手形及び売掛金	2,179	4,278
製品	2,551	3,451
仕掛品	614	615
原材料及び貯蔵品	586	604
その他	463	720
貸倒引当金	△7	△4
流動資産合計	17,406	18,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	231	241
機械装置及び運搬具（純額）	96	111
工具、器具及び備品（純額）	155	244
土地	480	480
使用権資産	0	—
建設仮勘定	—	—
有形固定資産合計	964	1,078
無形固定資産	151	150
投資その他の資産		
投資有価証券	1,249	1,428
その他	719	563
投資その他の資産合計	1,968	1,992
固定資産合計	3,084	3,220
資産合計	20,491	21,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,813	2,307
1年内償還予定の社債	320	290
未払法人税等	262	84
賞与引当金	309	136
製品保証引当金	2	1
その他	814	1,181
流動負債合計	3,522	4,001
固定負債		
社債	1,240	1,110
退職給付に係る負債	869	882
役員退職慰労引当金	668	686
その他	193	228
固定負債合計	2,971	2,907
負債合計	6,494	6,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	9,670	9,991
自己株式	△764	△764
株主資本合計	12,966	13,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	574	680
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	652	1,101
その他の包括利益累計額合計	1,030	1,585
純資産合計	13,996	14,873
負債純資産合計	20,491	21,782

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日
売上高	12,065	12,776
売上原価	6,705	7,869
売上総利益	5,360	4,907
販売費及び一般管理費	4,017	4,199
営業利益	1,342	707
営業外収益		
受取利息	15	24
受取配当金	47	48
為替差益	0	42
その他	16	19
営業外収益合計	78	135
営業外費用		
支払利息	1	2
売上割引	0	—
支払手数料	22	21
その他	3	7
営業外費用合計	27	31
経常利益	1,393	812
特別利益		
固定資産売却益	2	3
特別利益合計	2	3
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,395	815
法人税、住民税及び事業税	347	141
法人税等調整額	54	141
法人税等合計	402	282
四半期純利益	993	532
親会社株主に帰属する四半期純利益	993	532

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日
四半期純利益	993	532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106	106
為替換算調整勘定	229	448
その他の包括利益合計	123	555
四半期包括利益	1,117	1,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,117	1,087
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。